



○ 全議員から能登半島地震に対する義援金を送りました

令和6年1月に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方の支援に役立てていただくため、さいたま市議会全議員から北信越市議会議長会および石川県へ合計120万円の義援金を送りました。

また、本市職員の被災地派遣先である石川県七尾市の避難所などを訪問し、被災地を激励しました。

犠牲になられた方のご冥福と、被災地の早期の復旧・復興をお祈りします。



3月8日、石川県庁にて石川県知事に義援金100万円の目録を渡しました



2月9日、東京事務所にて北信越市議会議長会会長(富山市議会議長)に義援金20万円の目録を渡しました

○ 市議会ハラスメント防止研修を実施しました

政治分野における男女共同参画の推進や、ハラスメント発生の防止を目的に、Stand by Women代表の濱田真里氏を講師に招き、議員向けの研修を行いました。講義では、地方議員におけるハラスメントの実態について、様々な具体的な事例などが紹介され、参加した議員はハラスメント対策の現状と解決のための取組などについて理解を深めました。



○ オープン委員会を開催しました

令和6年2月17日、文教委員会では、「社会教育が街を変える」をテーマに大宮国際中等教育学校にてオープン委員会を開催しました。学識経験者による社会教育の意義についての講演や、生徒からさいたま市のオリジナルスイーツ、東日本大震災の被災者支援、大宮駅バス乗り場の改善について実践事例を発表いただき、議員と活発な意見交換を行いました。

